

定山溪ダム30周年記念パネル展を開催します

～札幌市民の生活を支える定山溪ダムと共に～

定山溪ダムは管理開始から30周年を迎えました。ダムの担ってきた役割（洪水調節・水道用水・水力発電）を広く市民や観光客の皆様にご理解を深めていただくとともに、今後も市民の生活を支え、観光拠点の1つとして多くの方に親しんでいただけることを目的にパネル展を開催します。

定山溪ダムは、昭和50年の洪水を契機に、洪水対策と人口急増による水道使用量の増加に対応するために、豊平川の支流・小樽内川の上流に、多目的ダムとして平成元年（1989年）に完成した重力式コンクリートダムで、平成2年6月からダム管理を行っており、今年で30周年を迎えました。

現在は、札幌市定山溪の観光拠点としても多くの方に親しまれています。

近年多発する洪水によりダムへの関心が深まってきており、改めてダムが出来るまでの歴史を振り返り、ダムの担ってきた役割を広く市民や観光客の皆様にご理解を深めていただくとともに、今後も市民の生活を支え、観光拠点の1つとして多くの方に親しんでいただけることを目的にパネル展を開催しますので、お出かけの際は、是非お立ち寄りください。

記

- 開催日時 : 令和2年9月25日（金）、26日（土） 10:00～20:00
開催場所 : 札幌駅前通地下歩行空間（チ・カ・ホ）北1条イベントスペース
展示概要 : 定山溪ダムパネル展示、定山溪ダム工事記録映像放映、リーフレット配布など

※一般社団法人 定山溪観光協会（屋外）でも、パネル展示会を開催いたします。

令和2年10月10日（土）、11日（日） 9:00～17:00（小雨決行）

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 札幌開発建設部
豊平川ダム統合管理事務所 定山溪ダム管理支所 支所長 星 幸成（電話：011-598-4095）
豊平川ダム統合管理事務所 所長 天野 広之（電話：011-583-8110）



定山溪ダム30周年記念パネル展 —札幌市民の生活を支える定山溪ダムと共に—

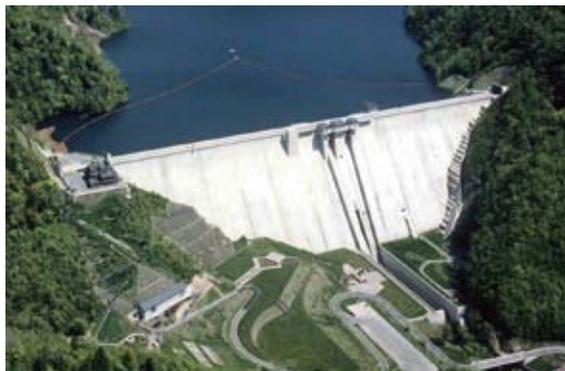
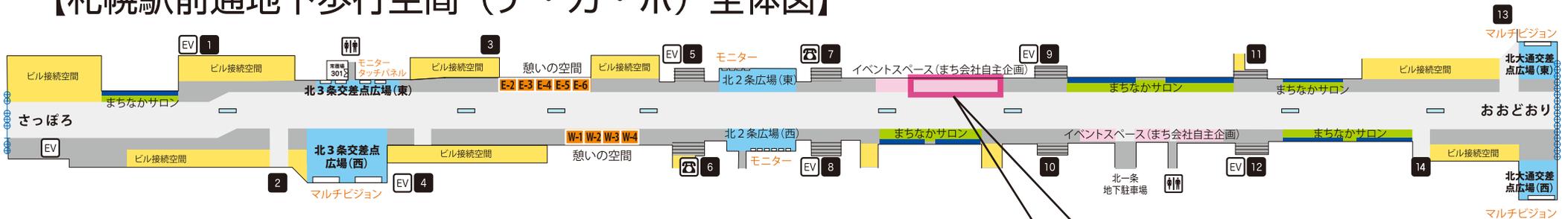
【実施概要】

定山溪ダムは管理開始から30周年を迎えました。そこで札幌駅前地下歩行空間にて、定山溪ダムの目的、歴史、役割、加えて定山溪周辺の観光等を、展示パネルを用いて、多くの方に広く情報発信します。

【位置図】

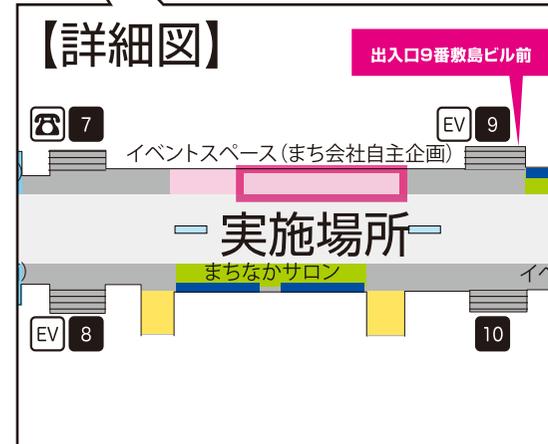


【札幌駅前通地下歩行空間（チ・カ・ホ）全体図】

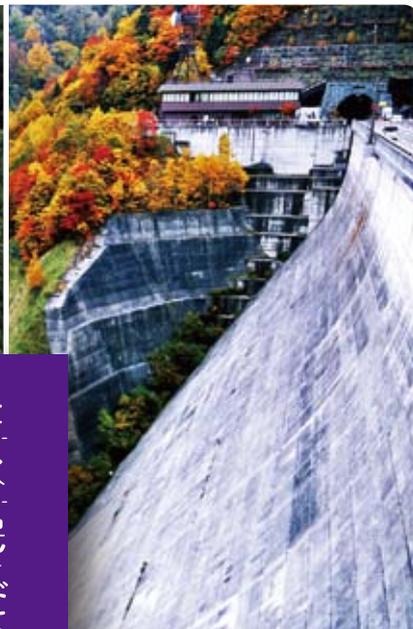
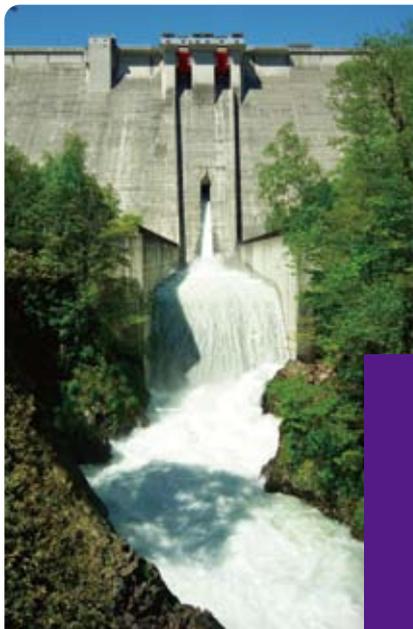


▲定山溪ダム

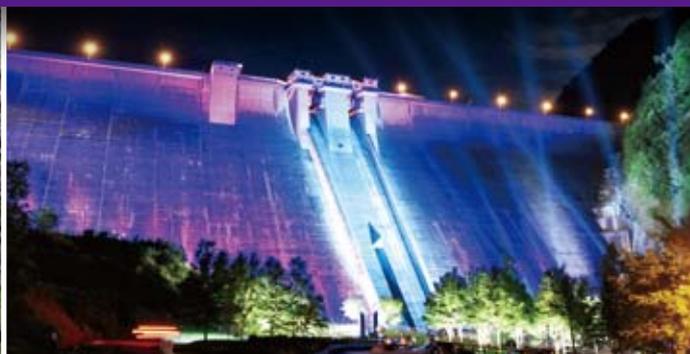
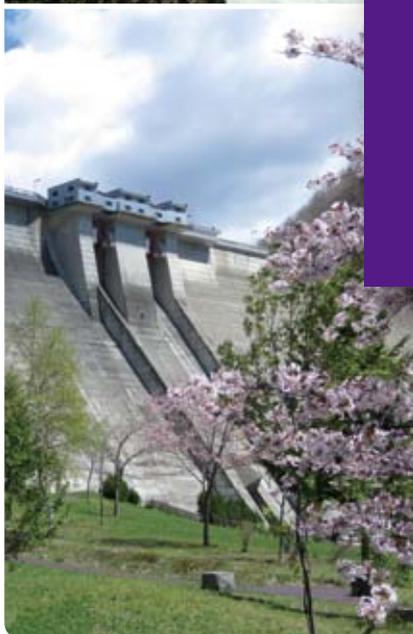
【詳細図】



定山溪ダム30周年記念パネル展 -札幌市民の生活を支える 定山溪ダムと共に-



定山溪ダムは管理開始から30周年を迎えました。ダムの担ってきた役割(洪水調節・水道用水・水力発電)を広く市民や観光客の皆様にご理解を深めていただくとともに、今後も市民の生活を支え、観光拠点の1つとして多くの方に親しんでいただけることを目的にパネル展を開催します。



令和2年

9/25(金) 26(土)
10:00 ~ 20:00

チ・カ・ホ 札幌駅前通地下広場
北1条イベントスペース(東側)

令和2年

10/10(土) 11(日)
9:00 ~ 17:00 ※小雨決行

一般社団法人定山溪観光協会(屋外)

内容

パネル展示

定山溪ダムの目的、建設に関する情報等を展示しています。

映像放映

定山溪ダムの建設の貴重な映像等が見られます。

資料展示

定山溪ダムや周辺観光の詳しい情報がわかります。

見学
無料

【お問い合わせ先】 札幌開発建設部 豊平川ダム統合管理事務所 定山溪ダム管理支所(担当:星)
TEL 011-598-4095(内線221)

【主催】北海道開発局 札幌開発建設部 豊平川ダム統合管理事務所 【共催】札幌市 水道局/北海道電力株式会社 【協力】一般社団法人 定山溪観光協会

札幌市民の生活を支える定山溪ダムと共に 会場のご案内

令和2年 9/25(金) 26(土) チ・カ・ホ 札幌駅前通地下広場
10:00 ~ 20:00 北1条イベントスペース (東側)



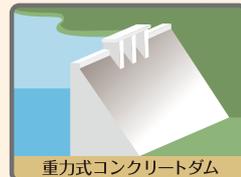
令和2年 10/10(土) 11(日) 一般社団法人 定山溪観光協会 (屋外)
9:00 ~ 17:00 ※小雨決行



定山溪ダム



定山溪ダム型式



重力式コンクリートダム

コンクリートダムでは日本で最も多い形式で、ダム自体の重さで水圧を支えます。

定山溪ダムは、洪水調節、生活用水の確保、水力発電の3つの目的を持つ多目的ダムで、札幌市民の生活を支えています。また、観光拠点の1つとして多くの方に親しまれています。

豊平峡ダムに次ぐ 札幌第二の水がめとして

「暴れ川」の異名すら持っていた豊平川の治水対策と、札幌市の人口急増による水道使用量の増加に対応して、1972(S47)年に豊平峡ダムが完成していました。しかし、1975(S50)年に再び大洪水が起きたことを契機に、豊平川の支流・小樽内川の上流に定山溪ダムが造られることとなりました※1。

1978(S53)年に着工、1989(H1)年に完成し、1990(H2)年6月から管理に移行しています。

高さ100mを超える多目的ダム※2 が2つもある政令指定都市は札幌市だけで、一度も水不足になったことがありません。

また、両ダムは観光基地の役割も担っています。

※1 当初「小樽内ダム」として建設がはじまりましたが、小樽にあるダムだと思われないう、全国的に知名度が高い札幌の奥座敷「定山溪ダム」に改称しました。

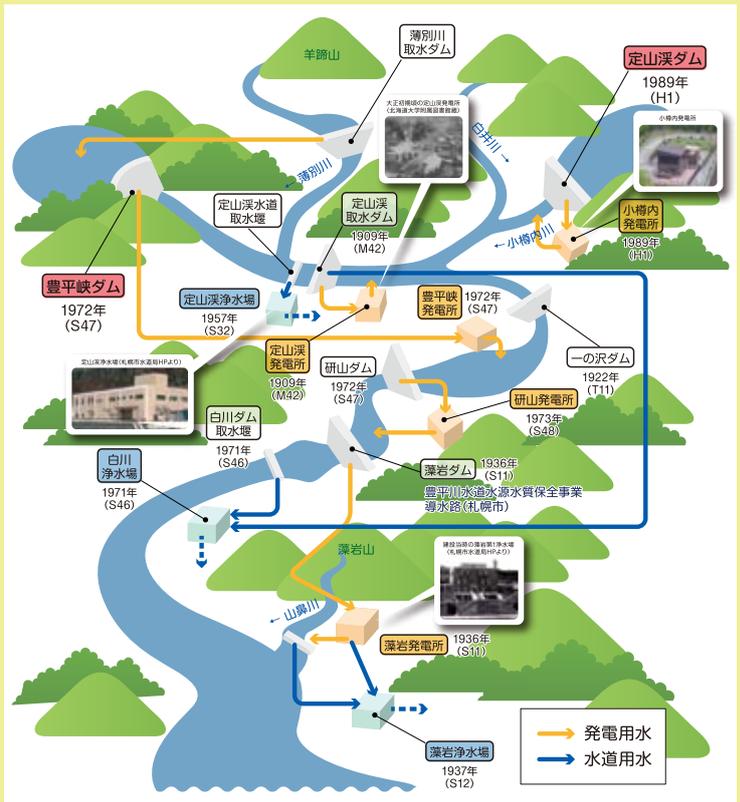
※2 目的を2つ以上兼ね備えたダムのこと。

定山溪ダム諸元

水系及び河川名	石狩川水系 小樽内川
ダムの形式	重力式コンクリートダム
専門目的	洪水調節、水道、発電
ダムサイト地質	石英斑岩、石英安山岩
堤高	117.5m
提頂長	410.0m
提体積	1,185千㎡

貯水池諸元

流域面積	104.0km ²
湛水面積	2.3km ²
総貯水量	82,300,000m ³
有効貯水量	78,600,000m ³
平常時最高貯水位(常時満水位)	標高381.50m
最低水位	標高325.30m



周辺観光地



定山溪温泉街

年間約150万人が訪れる、道内でも人気の温泉地。温泉街に架かる定山溪大橋からの眺めは、見事な紅葉を見ることのできるポイントとなっています。



定山源泉公園

園内は、定山溪温泉を拓いた「美泉定山の像」のほか、定山溪温泉の新鮮な源泉を手軽に楽しめる「足湯」や、温泉たまごを作ることが出来る「おんたまの湯」などがあります。

詳しくは
上記
パネル展
会場へ
Go!